

わっさむエネルギー・環境展を開催

8月27日(土)、公民館恵み野ホールにおいて「わっさむエネルギー・環境展」が行われました。和寒町では、再生可能エネルギーをはじめとする新エネルギー施策の検討を進めており、環境展は、家庭での節電・省エネといった身近な話題の講演や、最先端の省エネ技術に直接触れていただき、和寒町の豊かな自然を次世代に引き継ぎ、環境にやさしいまちづくりを進めていくことを目的に開催しました。会場に訪れたかたがたは、省エネや節電、再生可能エネルギーについて楽しく学びました。

セミナー

地球温暖化防止活動推進員の宮森芳子さんは、「暮らし・環境・省エネ」をテーマに、北海道木質ペレット推進協議会長の大友詔雄さんは、「再生可能エネルギー・森づくり」をテーマにしたセミナーが行われ、参加者は節電方法や省エネ対策、森づくりの必要性などについて熱心に耳を傾けていました。



各展示コーナー

木質ペレットを使って発電を行うスターリングエンジンの実演展示のほか、電気自動車、太陽光発電パネル、木質バイオマス燃料ストーブの実演展示が行われ、新エネルギーを活用したさまざまな展示コーナーは参加者で賑わいました。

電気教室

こどもを対象としたこの教室では、太陽光発電自動車を作成し、完成した車を実際に走らせるなど、新エネルギーについて楽しく学びました。



電気自動車展示



スターリングエンジンの実演展示



木質バイオマス燃料ストーブの実演展示

五穀豊穡などを祈願して 和寒神社例大祭

8月24日(水)から26日(金)までの3日間、五穀豊穡等を祈願する和寒神社例大祭が行われました。25日の本祭りには、神輿の渡御が行われ、威勢の良いかけ声とともに御神輿が町内を練り歩き、市街地の各所に設けられた駐輿所では、優雅な稚児舞の演舞や、塩狩太鼓の迫力ある演奏が披露され、訪れた人たちも祭りの雰囲気を楽しんでいました。



25日神輿の渡御の様子



おとなに負けない熱気！子どもみこし



伝統の稚児舞の演舞



26日奉納行事 子ども相撲大会の様子 幼児から小学生までの男女約30名が参加しました。



26日三和神社でも祭典が行われ、今年、祭典に合わせ鳥居が新しく更新されました